

ひびき

令和7年度重点目標

『自ら考え、判断し、努力し続ける生徒の育成』

【学校教育目標】

- 知性を磨き、豊かな情操を身につける
- 他を思いやり、互いに協力する態度を身につける
- 正しい判断力と責任ある行動力を身につける
- 身体を鍛え、逞しく生きる力を身につける

江別市立江別第二中学校学校だより 第 2 号

令和7年4月25日(金) 発行者 高橋 浩子

069-0817 江別市野幌代々木町 53 番地 Tel011-382-2456



入学式受付準備 生徒会役員

生き生きと活動する姿に思う

校長 高橋 浩子

始業式・入学式から3週間が過ぎました。入学式で胸を張って大きな返事をした1年生は、生き生きと学習に取り組んでいます。対面式での歓迎の合唱『春に』で、素晴らしい歌声を披露した2・3年生は、先輩らしい落ち着きを見せるとともに、元気な挨拶をして、伝統を引き継ぐ後輩を育てています。

自己紹介や個人目標など、各学級では掲示物が少しずつ増えてきました。これまでの自分がつくってきた今の自分を見つめ、これからの自分を展望し、工夫して表現する子どもたちを見ていると、日本の未来は明るいと感ずります。また、班での当番活動や委員・係活動などによって学級が組織的に動き出す中で、学級目標も決まっています。ストレートに、あるいはひねりをきかせて、こんな学級にしようという思いを込めた目標です。その思いを仲間とともにどう実現させていくのか、楽しみです。

私事で恐縮ですが、花粉症を発症して20年ほどになります。発症当初は、鼻水とくしゃみが続くも花粉症だとは気づかずに過ごしました。そのうち咳も出て、夜眠れない日が続くようになって病院へ行くと、花粉症と言われ薬を

処方されました。看護師さんの「つらかったでしょう。」という言葉に涙が出て、自分で思っていたよりも心身の負担が大きかったことに気づいたのを覚えています。3月初旬からハンノキ、4月下旬からはシラカバの花粉が、私のアレルギーです。それでも、何が原因かわかると対処もでき、発症当初に比べればだいぶ楽に過ごせるようになりました。

この時期、連続してくしゃみをしている生徒を見ると、「もしかして花粉症では？」と気になります。鼻炎症状が続くと、しょっちゅう活動の手を止めなければならないし、頭を働かせるのもおっくうになるけれど、「そんなものだ」と思って我慢していないかな、と心配です。さらさらの鼻水が続いているようなら、耳鼻科の受診をおすすめします。

【大型連休】

- ・交通ルールを守って事故なく過ごしましょう
 - ・SNSなど、安全・安心な利用を心がけましょう
 - ・勉強や部活動など、充実した時間にしましょう
- 何かあれば学校まで連絡をください。☎ 382-2456

【入学式】 4/7

新しい制服に身を包み、94名の新入生が江別第二中学校に入学しました。入学式の校歌斉唱では、一生懸命歌っている新入生がたくさんもいて、小中一貫教育の成果を感じました。「元気な挨拶と美しい合唱」が第二中学校の良き伝統です。伝統を引継ぎながら、互いに切磋琢磨し、充実した3年間にしてほしいと願っています。



【対面式・オリエンテーション】 4/9

生徒会役員が中心となり、1年生を歓迎する行事が行われました。動画を使った生徒会活動の説明や、各部の趣向を凝らした部活動紹介、大迫力の2・3年生による歓迎の合唱『春に』。1年生は中学校生活への夢や目標を持つことができたのではないのでしょうか。



【安全教室】 4/15

江別警察署の方を講師に招いて、交通安全教室を実施しました。中学生の交通事故で一番多いのが自転車乗車中による事故です。令和5年度からヘルメットが努力義務化されました。講師の方も、ヘルメット着用の必要性について、時間をかけ説明していました。



【授業参観日】 4/16

今年度最初の参観日を実施し、授業風景を見ていただきました。今年度、第二中学校では以下の点に焦点を当て、授業作りを進めていきます。

- 1 「対話」によるアウトプット
- 2 授業での「対話」「言語活動」の充実
- 3 タブレット端末を活用した他者との価値交換
- 4 「振り返り」による自己の学びの調整

子どもたちに確実に資質・能力を身に付けさせる、子どもが主役の授業づくりを推進していきます。



【5月のスクールカウンセラー】

5月はスクールカウンセラーが1回来校します。日程をお知らせいたしますので、面談をご希望の場合は、担任を通して予約状況を確認しお申し込みください。先約がある場合は調整いたします。

相談日：5月22日（木）11時～15時 相談場所：2線校舎1F 相談室